

平成 25 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市勤労会館	所管課	産業拠点運営課
所在地	岐阜市曙町四丁目19番地1		
指定管理者名	岐阜地区労働組合協議会 会長 小牧淳		
指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	3,949,000円		
施設の設置目的	勤労者の福祉を増進し、合わせて文化、教養の向上を図る		
施設概要	鉄筋コンクリート造2階建、床面積:383.27㎡ 多目的ホール、貸室(2室)		

●利用状況

		H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期
利用者数(単位:人) ※多目的ホールのみ		3,634	3,370	3,155	3,716	3,941
各室稼働状況(%)	貸室1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	貸室2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	多目的ホール	48.3	42.3	38.0	39.5	36.9

※H24 上半期より料金稼働率を採用

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間・及び使用許可基準の遵守 ②適切な人員配置及び人材研修の実施 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聴くためのアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守されており、適切な運用が行われている。 ②概ね適切な人員配置となっている。また、上半期には各業務を適切に遂行するため、2回の職員研修を実施している。 ③白山校区の夏まつりに広告を掲載するなどの広報活動を実施している。 ④アンケートボックスを設置するとともに、利用者アンケートを実施し、利用者からの意見聴取に取り組んでいる。 ⑤利用者からの要望・苦情には、適切に対応している。
施設管理	①施設及び設備等の管理 ②施設内の清掃業務 ③設備の保守点検業務	①巡視点検を随時行い、適切な管理が行われている。 ②日常清掃や定期清掃が実施されている。 ③定期点検、法定点検及び保守業務を適切に実施している。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	日常業務の中で施設の状況把握に努めているが、上半期は実施すべき修繕が無かった。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市個人情報保護条例及び同施行規則に基づき、適正に対応している。 ②消防訓練の実施など、概ね適正に非常時の対応策が講じられている。 ③関係法令を遵守した運営が行われている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	・平成25年度上半期のモニタリングは、平成25年7月9日(火)~8月8日(木)に実施。また、会館利用者の意見及び要望について、別途、把握するため、2階ホール前に「ご意見箱」を設置。 ・会館利用申し込み手続き時に、口頭での意見・要望を聞く。
利用者アンケートの実施結果	<ソフト面> ①職員の接遇(職員の言葉遣い・あいさつ・身だしなみ・名刺着用など)をはじめ、会館環境整備・サービスなどの評価は高い。特に、「会館の使い易さ」に対する評価は高い。 ②会館の所在地がわかりづらいとの意見がある。 ③会館の存在のアピール不足。 <ハード面> ①駐車場が狭い・遠い。 ②トイレの洋式化・設置数の不足。
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・駐車場を確保してほしい:長年の懸案事項であり、今後も具体的な対応について検討する。また、会館東側駐車場を会館専用とするよう検討する。 ・トイレを増設してほしい:スペース等の問題もあり、困難と判断する。 ・会館所在地が分かりにくい:校区内行事広告等に掲載しているが、今後はホームページに掲載することを検討する。 ・会館の存在を知らなかった:宣伝方法を検討する。

●項目別評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	A	A	A
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	A	A
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。また、理解しているか。	B	A	A
	区分評価					A
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	A	A	A
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	A	A	A
	区分評価					A
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	B	A	A
		経理の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
	区分評価					A
安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	A	A	A
		職員の管理・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。また、防犯に対する対策は適切か。	A	A	A
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
	区分評価					A
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献しているか	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	A	A	A
	区分評価					A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>①勤労会館の経費削減対象事項を作成し、取組みを進めてきたが、平成25年度上半期は、真夏日等異常な気象状況により光熱水費の負担が大きくなっている。とりわけ水道料金の削減は水圧弁の調整で節水を心掛けてきたが、空調設備の稼働日数の増大で、料金削減に至らなかった。特に、空調運転に関しては、「空調運転マニュアル」を作成し、経費削減・節電をめざしてきたが、結果的には功を奏さなかった。空調設備改善が必要である。</p> <p>②会館利用率は、当初目標に近づいてきている。利用者の「口コミ宣伝」やサークル関係者の連携による利用が増えてきている。引き続き、会館利用・活用に対する宣伝方法の検証が必要である。</p> <p>③会館利用率の向上により、人件費・光熱水費の支出(執行率)が増えてきており、より一層の経費見直しが必要である。</p> <p>④地元・地域貢献として、生ごみ集積場の管理(防鳥ネットの設置・清掃)を積極的に実施してきたが、生ごみの出し方(水切り不十分・うじ虫がわいているなど)がネックとなってきており、市行政(環境事業課)に相談し、対策を進めている。</p> <p>⑤利用者の忘れ物について、年2回(4月・9月)1ヶ月間、会館内に展示し、利用者・団体責任者にも周知を図っている。</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ご意見箱」に寄せられたモップの設置:設置完了 ・会館稼働率の目標50%に対し、48%の結果となっているが、引き続き、努力する。また、稼働率の向上となった具体的な要因を分析し、今後の取組みに活かしていくこととする。 ・利用者増に向けて、ホームページを開設する。実施は予算の関係もあり、平成26年1月末実施で進めている。会館立看板を平成25年度末の予算執行状況を踏まえ、設置する。 ・空調設備のフィン・パイプの掃除は、予算執行状況を踏まえ、実施する。 ・会館設備は、机・椅子の軽量化、トイレの洋式化について検討中。 ・トイレの洋式化については、具体的に進められている。 ・会館1階の事務室の賃貸契約の公募を実施した。
<p>今後の取組み</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①自治会貢献活動:白山校区・自治会の夜間パトロール(11/12・11/26・12/10:21:00~22:00)に参加する。 ②利用率の引き上げ:パンフレットの配備(自治会回覧板での紹介)。 ③経費削減:光熱水費や消耗品費などの見直し。 ④勤労会館存在意義の宣伝活動の一環として、市民・勤労者を対象に「何でも相談会」を開催する。また、「岐阜市勤労会館だより」(仮称)の季刊紙を発行する。 ⑤下半期モニタリング:利用者を<個人><団体>の2区分にし、実施する。

●所管課の意見

<p>施設の管理運営状況については良好である。 対前年同期比で利用者数が115.2%と増加し、多目的ホールの稼働率も121.2%となっており、施設の利用が促進されている。 経費縮減のために指定管理者自らが「経費節減対策」「空調機の運転マニュアル」を策定し、業務で実施したことを評価したい。 稼働率の向上とともに管理経費も上昇するため、経費縮減については更なる取組みを期待したい。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>施設の管理運営は良好に実施されており、出来る範囲での改善が見られ、結果が出ていることは評価できる。 利用者数が順調に増加しており、今後は、ホームページ開設等による広報活動に努め、目標である稼働率50%を達成されたい。 アンケートにおいて職員のサービス面の評価が高く、今後も、継続することを期待する。</p>
--